



Weekly Report



インスピレーションになるう

クラブ・テーマ Participate Actively, Engage Rotary, Change Lives
「積極的に参加し、ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」

会長 原田晃博
幹事 津多一幸

例会場：割烹「ふな又」 例会日：第2・3・4木曜日
事務所：さいたま市岩槻区本町3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

原田晃博年度 第2回 通算2662例会

平成30年7月19日

会長挨拶

第56代会長 原田晃博

皆様こんにちは！

本日は原田年度初の夜間例会です。お客様がお見えになっております。まず岩槻東RC会長の小宮勇様、岩槻東RC幹事の宮本和寿様、表敬訪問戴き、有難う御座います。感謝申し上げます。



さて、連日の猛暑でお疲れ気味ではないでしょうか。エアコンのスイッチをoffにした日を思い出せないくらいです。気象庁予報官の記者会見では「7月中旬以降東日本と西日本ではかなり高い気温の日が続き、今後も気温の高い状態は8月上旬にかけて続き、最高気温が35度以上の猛暑日が続く見込みです。40度前後の暑さはこれまで経験したことのない、命に危険があるような暑さだ。1つの災害と認識している」と述べました。また、救急車の搬送の多さにも驚きました。皆様も健康管理には十分注意して、よく言われますが、水分や適切な塩分補給を心掛けて下さい。

こまめな水分補給をしていますが、お腹の調子が悪くなる方が私の周りでも増加しています。何しろ体調管理をしっかりするしかなさそうです。皆様もご自愛ください。

本日は各部門委員長による活動方針発表です。宜しくお願い致します。

幹事報告

幹事 津多一幸

- 地区より「西日本豪雨災害義援金」のお願いが届いております。会員1人につき1,000円を想定し、締切は8/9となっています。
- 大宮東RCより、第22回東大宮サマーフェスティバルの案内が届いております。日時8/3(金)16:00-19:00
8/4(土)16:00-21:00
会場 東大宮中央公園グランド内 大宮東RCブース
- 米山記念奨学会よりハイライトよねやま220号が届いております。
- 岩槻東ロータリークラブより週報が届いておりますのでご覧ください。以上



本日のお客様

岩槻東RC
会長
小宮 勇 様



岩槻東RC
幹事
宮本和寿 様



原田会長、津多幹事、会員皆様、一年間どうぞ宜しくお願い致します。また、青少年交換事業で岩槻高校から留学した稲山君が6月21日に無事帰国し、フランスからの青少年交換学生タリータ・マリナさんが7月28日に帰国いたします。岩槻RC皆様のご協力に感謝申し上げます。

委員会報告

青少年育成委員長 増岡昌行

- 岩槻まつりにおけるバザー開催に伴い、会員おひとりにつき3点以上の協賛品をお願い致します。
- バザー品の値付けは、インターアクトの年次大会の日程の関係でお盆明けを予定しております。宜しくお願いします。



部門活動方針発表

管理運営部門 委員長 三浦宣之

クラブ管理運営部門の役割はクラブの円滑な運営を助けることです。会場出席委員会・プログラム委員会・親睦委員会の3つの委員会と協力し連携をしながら、楽しいだけではなく、勉強になる、来てよかったと感じられる例会を作り上げていきたいと思っております。そして今年度のクラブスローガンである「積極的に参加し、ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」推進して参りたいと思っております。会員皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



増強・広報・情報部門

委員長 小田光司

当部門は増強委員会、広報委員会、職業分類委員会、情報委員会の4つの委員会から成ります。

増強委員会では5名の純増拡大が年間目標となっております。この人という方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。また面識のない人でも、こんな人がいるらしいというような情報の提供をお願いいたします。

広報委員会ではホームページや SNS を有効活用して広報活動を行います。ただ SNS に関しては十分配慮して節度ある情報の UP を行いたいと思います。

職業分類委員会では入会希望者に対して厳しく・温かい判断を下していただきます。

情報委員会ではロータリーの友を活用しながら広く、ホットな話題を提供して行きます。よろしくお願いいたします。



奉仕部門（社会奉仕・職業奉仕）

委員長 中村 正

本年度の奉仕部門は、2つの分野に分けて構成されより専門的に目的が分かれ、活動のフィールドが示されているようです。今年度のそれぞれの委員長さんは、入会后初めてのこの分野でのリーダーですのでやりがいがあると感じます。過去の継続事業にとらわれることなく新たな事業に取り組んで欲しいです。

社会奉仕のプログラムは、特に地域社会に関連した事業に取り組むこと。地域社会におけるロータリークラブの役割を見出すことが肝要です。

又、職業奉仕においては、あらゆる職業に携わる中で奉仕理念の実践をロータリーで培い支援する方法です。自己の職業上の手腕を社会問題やニーズに役立てることが必要かと思えます。実りのある活動を実践し、超我の奉仕を実証していればと良いと思います。それぞれの委員長さんのリーダーシップを期待します。



奉仕部門（青少年育成委員会・国際奉仕交流委員会）

委員長 鈴木 隆

この度は、奉仕プロジェクト部門のうち青少年育成委員会と国際奉仕交流委員会の二つを担当することになりました。特に二つの委員会は、人を対象とする委員会である委員会の皆様には慎重なる対応をお願い致しております。

また各委員長には、委員メンバーを是非育てて頂きたいともお願い致しております。会員皆様には、1年間ご協力の程、宜しくお願い致します。

青少年育成委員会

委員会の目的は増岡委員長曰く、次世代を担う若者たちに私たちロータリアンが、多くの学びの場を創り、新しい出会いの場を提供し、多くの若者たちに知識の向上や指導力を養ってもらい活動することを念頭に、次の四つの活動計画を企画致しました。

- 1) 埼玉県立岩槻高等学校 IAC 合同事業ならびにサポート及び支援
- 2) 「目白発達キャンプ」発達障害の児童ならびに保護者の支援（目白大学）
- 3) 地区ライラ研修への参加・協力
- 4) 地区及びクラブ他委員会への参加・協力

国際奉仕交流委員会

この度鈴木真樹委員長は、会長所信には「ロータリーでの



自分の役割、世界におけるロータリーの役割をこれまでと違う角度で捉える必要がある」と掲げられています。そこで活動方針では、海外支援を取り入れることにより、岩槻ロータリークラブで海外での新たな取り組みができ、継続できる海外支援を目指して行きたいと次の四つの活動計画を掲げました。

- 1) 姉妹クラブ桃園経国ロータリークラブとの交流
- 2) 海外支援
- 3) ドイツ・ハンブルグ世界大会への参加
- 4) 地区及び他委員会への参加・協力

支援部門 委員長 塩田淳司

ロータリー財団・米山記念奨学の両委員会に関する活動を会員1人1人が理解すべく勉強の機会を設ける。



ロータリー財団

寄付目標額 年次基金 会員1人あたり200ドル
ポリオプラス 会員1人あたり50ドル
ベネファクター 1名/クラブ

米山記念奨学

寄付目標額 会員1人あたり 25,000円
内訳：普通寄付 5,000円
特別寄付 20,000円



スマイルBOXより

ピジター

岩槻東RC会長 小宮 勇様

原田会長、津多幹事、本日は表敬訪問させて頂きありがとうございます。早々に岩槻東RCに訪問して頂きありがとうございます。宜しくお願いします。

岩槻東RC幹事 宮本和寿様

本日は忙しい例会の中おじゃましています。一年間宜しくお願い致します。

メンバー(50音順)

小田光司 鈴木 隆 鈴木真樹 関根信行
高橋真理以 田口雅弘 田畑寛樹 津多一幸
内藤 明 中村 正 原田晃博 増岡昌行
三浦宣之

🌸 たくさんのご芳志ありがとうございました 🌸

スマイル報告

本日のスマイル合計	21,000円
年間累計額	62,000円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
26	13		2	57.69%